

乳がん検診 超音波（エコー）

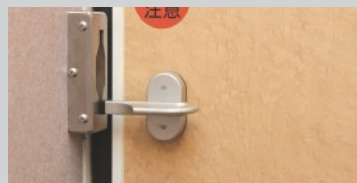


1 診察台に仰向けになります



2 ジェルを塗り乳房の断層を撮影

子宮頸がん検診



1 個室で、内鍵がありますのでプライバシーは確保されます。スカートでの受診がおすすめです



2 検査中はカーテンで仕切られているので、医師や看護師と顔を会わせることはありません

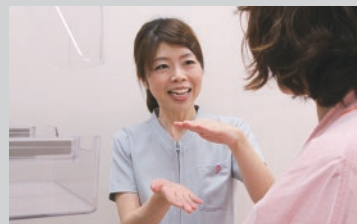
乳がん検診 マンモグラフィ



1 更衣室で検診着に着替えます



2 検査着が用意されています



3 スタッフから検査の説明を受けます



4 2方向で撮影します

個別受診する場合の実施医療機関



個別健診の申込締切も8月23日まで。医療機関は左のQRコードからご確認ください。

検診の流れをご紹介します

10月9日から「乳がん・子宮頸がん検診」が始まります。マンモグラフィ検査は40歳以上が対象ですが、町では幅広い年代の方に乳がん検診を受けていただきたいと考え、40歳未満の方でもX線を使わない「超音波（エコー）検査」を実施しています。乳がん検診・子宮頸がん検診の予約から当日の検査、結果通知までの流れをご紹介します。

電話または役場へ直接申込み
▶ 保健福祉課 ☎ 22-3044

自宅に問診表が届いたら記入
(1週間から10日前に届きます)

当日は自分の予約時間に
会場で受付（問診表持参）

検査結果は自宅へ届きます
乳がん検診：約2週間程
子宮頸がん：約1か月程

検診の申込締切は
8月23日
まずはお電話を！

まだ間に合うかも！
検診にもお申し込みを。

該当する場合
無料です

下記日程で乳がん・子宮頸がん検診が始まりますので、まだ申し込まれていない方は、**8月23日まで**にお申し込みください。

日程	場所
10月9日(水)	錦江町総合交流センター
10月10日(木)	
10月11日(金)	
10月12日(土)	田代保健福祉センター
10月24日(木)	
10月25日(金)	

検診名	対象者	集団検診料金	無料対象者
乳がん検診	30歳以上	1,500円 (20歳代は全額自費で受診可：4,500円)	40歳の方 70歳以上の方(年度末年齢) 非課税・生活保護世帯の方
子宮頸がん検診	20歳以上	600円	20歳の方 70歳以上の方(年度末年齢) 非課税・生活保護世帯の方

問合せ ▶ 保健福祉課 ☎ 22-3044 田代支所住民生活課 ☎ 25-2511

年間約 **14,000** 人が死亡

2018年の乳がんによる死亡数は14,652人
(厚生労働省「人口動態統計」2018年)

早期発見で **90%** 以上治る

早期発見で約90%以上が10年生存、つまりほぼ完治している
(国立がん研究センターがん対策情報センター最新がん統計「10年相対生存率」2016年)

女性の死亡原因 **1** 位

女性の30歳から64歳の死亡原因
トップは乳がん

(厚生労働省「人口動態統計」2017年)

※1 錦江町の乳がん検診受診率40歳以上(平成30年度)



でも受診率は **40%** 以下なんだ

2018年には乳がんで亡くなる女性が1万4千人を超え、30年前に比べると3倍以上に増えています。また、人口動態統計調査によると30歳から64歳までの死亡原因では第1位となっています。乳がんと診断される女性も年々増え続けており、生涯に乳がんを患う日本人女性は11人に1人とされています。(国立がん研究センター「累積罹患リスク」2014年データ)

しかし、乳がんは早めの発見と治療で90%以上治ると言われています。早期の乳がんでは自覚症状がほとんどありませんが、進行するとしこりや痛みなどの症状が現れるので定期的なセルフチェックで発見することもできます。

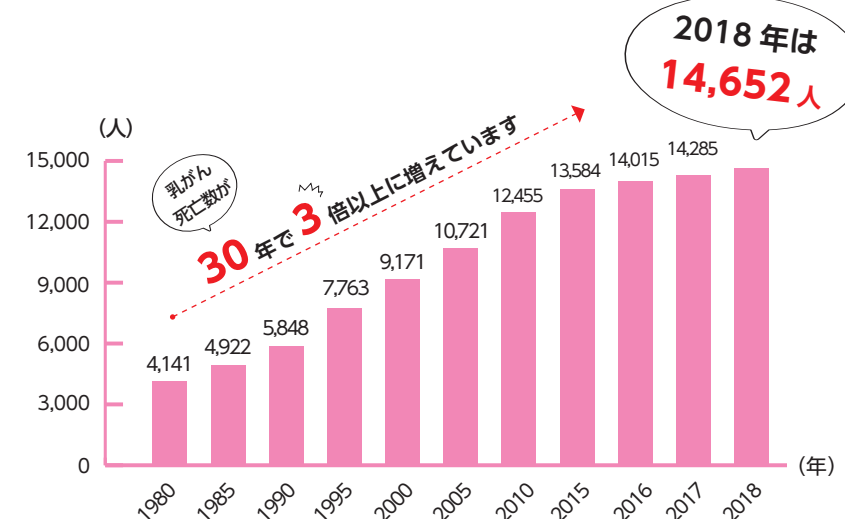
町では10月から乳がん・子宮頸がんの集団検診が始まります。まだ申し込まれていない方は、8月23日までに保健福祉課または支所住民生活課へお申込みください。

乳がんは早めの発見で治せる病気
まずは検診を受診することから

がんの部位別で
1位は乳がん

順位	部位
1位	乳房
2位	大腸
3位	胃
4位	肺
5位	子宮

国立がん研究センター
2014年の罹患数(部位別)



女性の乳がん死亡数 (2018年厚生労働省人口動態統計より)